



発行：令和4年10月

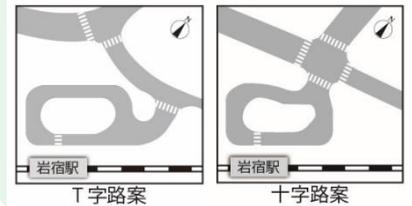
◆第3回岩宿駅周辺まちづくりワークショップを開催しました！

第3回ワークショップは、まず第2回ワークショップの内容の振り返りを行いました。その後、前橋工科大学の森田教授の進行のもと、事務局が作成した岩宿駅周辺まちづくり像や岩宿駅北口の駅前広場についてグループワークを行いました。

日時：令和4年9月29日（木）
18:00～20:00
場所：笠懸公民館
参加者：26名

グループワークでは、前回と同様4グループに分かれ、事務局が作成した岩宿駅周辺まちづくり像や整備方針の修正案について意見交換を行いました。その後、整備方針の中でも短期に位置付けられている、岩宿駅北口広場の整備案について「県道からのアクセシビリティ」と「安全、安心とにぎわい」の2つの視点から意見交換を行いました。その際、駅前交差点の形状が異なるT字路案、十字路案を比較して議論しました。最後は各グループの意見の発表を行いました。

【岩宿駅北口広場の整備案】



グループワークの様子 発表の様子

【まちづくり像案】

案①いつでも（安全・安心） わらいが絶えない（多様性・健幸）
じゅうじつした（市民の自主活動の活性化） 毎日を送れる、
くらし続けることができるまち

案②Greenでほっとなまち 岩宿

案③～ゆったり紡ぐ、場と歴史～ 住む人、訪れる人が“健幸”になるまち岩宿

案④来て・見て・発見！ なっから沼れる岩宿 ～はじまりは岩宿から～

◆グループワーク・発表（18:30～19:30）

1.岩宿駅周辺まちづくり像、整備方針（案）について

各グループでグループワークを行い、その際に出た意見をまとめました。



グループ A

【整備方針案】

駅周辺に防犯カメラの設置をしてほしい

【まちづくり像案】

- 案①：いろいろ含まれていて良い
- 案②：言葉は端的で良い
- 案③：中身が伝わりやすい

● グループ案

案③～ゆったり紡ぐ、場と歴史～

グループ B

【整備方針案】北口駅広は最優先・駅前にコンビニ

【まちづくり像案】

- インパクトのある方が良い
- Greenはいろいろな意味を含んでいる
- 遺跡で岩宿の存在を知ったので、案④が良い
- グループ案
なっから+Green（グリーン） or （ぐりーん）

グループ C

【整備方針案】桐生市場の活用は再検討・店舗ではなく自販機・実現性の高いレンタサイクル・南口を利用しやすいように

【まちづくり像案】

- 案①（くらし続けることができるまち）+案③住む人、訪れる人が健幸で幸せになれる
- 案④地域に親しみ、方言「なっから」
- ゆったりと時と歴史をきざむ環境づくり
- グループ案 案③+なっから+案①の要素

グループ D

【整備方針案】商業的ににぎわいではなく、生活しやすい岩宿の特性を生かす。阿左美沼の水質浄化や利活用等を、若い人を中心に皆で取り組めるようなまちを目指したい。

【まちづくり像案】

- 30年後の子供たちにも伝わるまちづくり像とするべき
- 多様な人（世代・転入者等）が交流し、新しい価値を生み出すまちを目指したい

2. 北口駅前広場について（県道からのアクセス・駅前広場に重視してほしい機能）

グループ A **イチ押し！ 十字路案**

- T字路案なら歩行者ルートは別にしてほしい
- 駐輪場・歩道はT字路案・十字路案どちらでも確保してほしい
- 安全性を考えて十字路案が良い
- 北口は、交通機能を重視する「十字路+駐車場増設案」が良い
- 南口へにぎわい機能を持たせ、駅舎でつなぐ

グループ B **イチ押し！ 十字路案**

- T字路案は空いている時はスムーズ、信号がないので自転車との事故の可能性もあって心配
- 十字路案は信号があり安全だが、県道の渋滞が懸念
- 自動車利用視点で十字路案、安全性を見ると「十字路+駐車場増設案」が良い
- 駅前に必要なものはコンビニ

グループ C **イチ押し！ 十字路案**

- 安全・安心や自動車のアクセスを考慮するなら十字路案、T字路案は渋滞の悪化が懸念
- 自転車専用道路がほしい
- タクシースペースは少なくとも良いのでは
- 「十字路+駐車場増設案」の送迎スペースを多くしてほしい
- 送迎車スペースは、30分無料にしてほしい

グループ D **イチ押し！ 十字路案・T字路案**

- 北口より南口の整備が必要ではないか
- 「T字路+多目的スペース設置案」、「T字路+駐車場増設案」は渋滞が不安である
- 「十字路+駐車場増設案」は信号のタイミングを考慮するべき
- 必要な機能としては、ハード面としてフリースペースの整備、ソフト面としてWi-Fiの整備

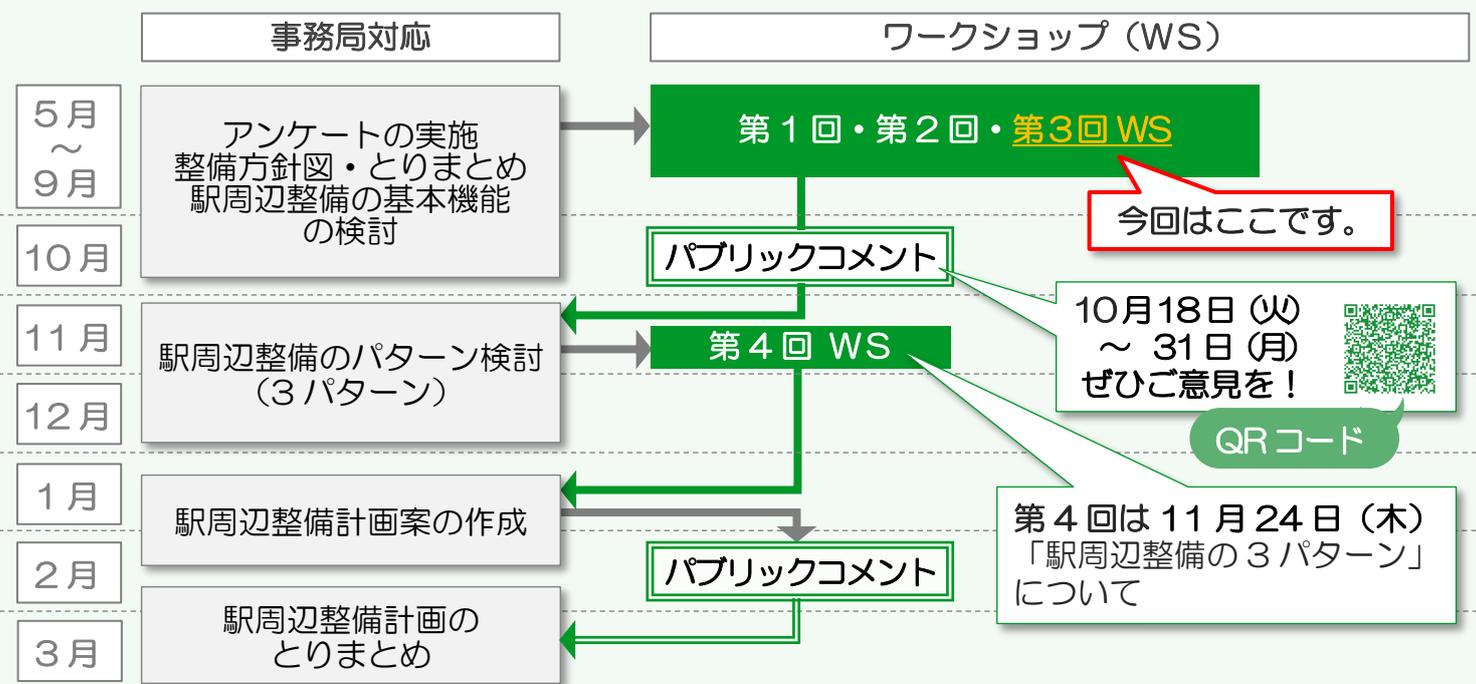


森田先生からのコメント

岩宿駅周辺で目指すまちづくり像を考えるに当たっては、まちの顔や核といったものがあるべきだと思います。このまちに来た、住んでいるんだ、という気持ちになって、いつまでも住み続けるという面でも必要だと思います。

また、駅前広場のレイアウト案については、自動車目線での意見が多くありました。一方で、駅前広場は歩行者や自転車の方も使います。安全という視点で考えるなら、歩行者や自転車の方のことも考えるとより良い案になると思います。

この後（第4回以降）の進め方



みどり市のホームページでも、岩宿駅を核とした総合的なまちづくりに関する情報を提供しています。右のQRコードを読み取ってご覧ください。

QRコード



◆お問合せ◆ みどり市 都市計画課 都市計画係

〒376-0192 みどり市大間々町大間々1511 番地 TEL 0277-76-1903/FAX 0277-76-1951